

回覧

あなたの家は大丈夫ですか？

住まいを耐震化して地震に備えましょう！

木造住宅耐震診断・耐震改修などの
補助を募集しています

地震調査研究推進本部から引用

耐震診断 ・耐震診断費用は無料
・募集件数：予算の範囲内

対象

- ①昭和56年5月31日以前に建築確認申請を受けて建築された一戸建ての住宅及び併用住宅（住宅部分の面積1/2以上のもの）
 - ②階数が地上2階建て以下のもの
 - ③木造在来軸組工法によって建てられたもの
- ※ツーバイフォー住宅・プレハブ住宅は対象となりません
※昭和56年6月1日以降に増築されている場合は別途ご相談ください

申請

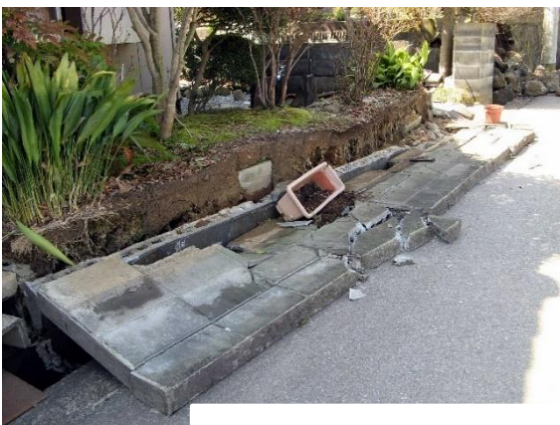
本庁舎4階の建築指導課窓口にて申請してください

費用

無料

申込締切日

令和8年9月4日（金）



消防科学総合センターから引用

ブロック塀所有者の方へ

道路沿いのブロック塀の点検について、所有者の方から依頼がある場合は、市職員が目視の点検に伺います。

- ①塀の高さは地盤から2.2m以下か。
 - ②塀の厚さは十分か。
 - ③控え壁はあるか。
 - ④コンクリートの基礎があるか。
 - ⑤塀に傾き、ひび割れはないか。
- 等を点検します。

お問い合わせ

伊勢崎市建築指導課建築指導係

TEL:0270-27-2762 FAX:0270-25-6364

耐震改修や耐震シェルター等設置の補助は裏面へ

耐震改修

- ・最大115万円を補助
- ・住宅全体の耐震改修が対象
- ・募集件数：予算の範囲内

対象者

耐震診断での対象条件を満たす住宅で、耐震診断を行った結果、上部構造評点が1.0未満の住宅を所有する方

対象工事

住宅全体の上部構造評点が1.0以上となる工事
※リフォームに係る工事費等は除きます

補助額

耐震改修工事に要する費用（設計費、工事費及び工事監理費）の4/5の額で115万円を限度 ※工事前に支払われるものではありません



筋かい補強

金物補強

低コスト耐震改修も利用できます
床や天井を解体せずに壁を補強する
低コスト耐震改修も対応可能となりました。
費用削減、工期短縮などのメリット
があります。

耐震シェルター等設置

- ・最大20万円を補助
- ・耐震シェルター、
防災ベッドが対象
- ・募集件数：予算の範囲内

対象者

耐震診断での対象条件を満たす住宅で、耐震診断を行った結果、上部構造評点が1.0未満の住宅を所有する方で、高齢者のみの世帯又は障害者が同居する世帯で住宅に居住する方

対象

市が認める耐震シェルター・防災ベッドの設置費が対象

補助額

設置費の2/3の額で20万円を限度
※設置前に支払われるものではありません



耐震シェルター



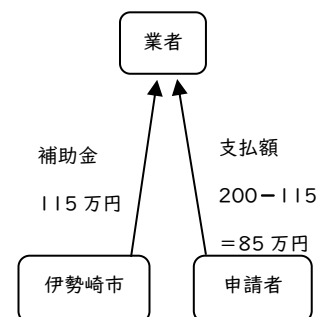
防災ベッド

代理受領制度を導入しました

【業者が申請者の代理で補助金を受領】
申請者は工事費と補助金の差額分のみの
資金を用意すればよくなり、**工事資金の
準備金を通常よりも少なく、耐震改修、
耐震シェルター設置をできます。**

(例) 工事費等 200万円

補助金 115万円の場合



各種補助の申込締切日
令和8年9月4日(金)

お問い合わせ 伊勢崎市建築指導課建築指導係 TEL:0270-27-2762
FAX:0270-25-6364